



Network Japan

**国連グローバル・コンパクト
第6回日中韓ラウンドテーブル**

2014年7月15日
（社）グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワーク
事務局



1. 第6回日中韓ラウンドテーブル企画概要

● 開催目的

✓ 国連GC 東アジアローカルネットワークの連携強化と発信

国連グローバル・コンパクト4分野「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」における10原則の遂行による持続可能な社会の実現にあたり、世界におけるモノづくりの中心となり経済を支える東アジア・日中韓の共通課題に関する好事例を学び、情報共有およびディスカッションを通じて、ローカルネットワークの連携を強化するとともに、ポスト2015のアジェンダ策定に向けて発信する。

✓ CSR推進における日中韓の企業・アカデミアネットワーク構築

各ローカルネットワークから企業・アカデミアが参加し、ビジネス・研究の各側面から現在のグローバルなCSR推進における課題へアプローチすることで、今後の課題解決のヒントを持ち帰り、各ローカルネットワーク内の署名企業・団体に展開する。併せて、日中韓の企業ネットワークを広げる。

✓ 次世代での責任を持つ学生の成長機会提供

学生がCSRについて考えるプログラムを設け、日中韓の企業・アカデミアからの参加者と交流を図ることで、将来のCSR活動を支えるプレ社会人として、グローバルな視点を身に付ける機会を提供する。

✓ 文化交流

毎年各国持ち回りで開催することにより、企業見学、観光等での文化交流を図る。

● 開催日：2014年8月28日（水）-29日（金）

● 会場：品川プリンスホテル メインタワー

● 主催：一般社団法人グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワーク

● 共催：Global Compact Network China, Global Compact Korea Network

● 協賛・協力 *7月15日時点 *口数・あいうえお順

✓ 協賛：住友化学、味の素、SCSK、MS&ADインシュアランスグループホールディングス、オリンパス キッコーマン、南海通運、日本サッカー協会、博報堂、八タエ石油、富士ゼロックス、富士メガネ、 三菱重工業、横浜ゴム、LIXIL

✓ 協力：味の素、伊藤忠商事、EY総合研究所、SCSK、キッコーマン、信越化学工業、セガサミーホールディングス、 トップツアー、NEC、博報堂、ライオン

● 参加対象者：日中韓3カ国の各テーマ関係者（アカデミア、ビジネス、学生）

* 一般公開・聴講可（聴講定員：100名）

● 言語：英語（日⇄英同時通訳有）

● プログラム：テーマ「エンゲージメント ～Post-2015に向けた東アジアからの発信～」

① 基調講演：株式会社リコー 特別顧問 桜井正光氏

② アカデミアからの提言：「Post-2015を取り巻く世界の潮流」

③ ビジネスセッション：Part1「気候変動におけるビジネスエンゲージメント」

Part2「持続可能な社会実現に向けたステークホルダーエンゲージメント」

④ ユースプログラム：「持続可能な開発におけるビジネスエンゲージメント（CSR）に関する提案」

A)「10年後の東アジアのCSRビジョン（理想企業像）」（対企業提案）

B)「10年後の東アジアのCSRビジョン（理想社会像）」（対ユース提案）

⑤ 交流会

⑥ CSR先進企業見学：味の素株式会社



2. Agenda : アカデミア・ビジネス

● Day0 – 8/27 (水)

時間	プログラム	場所	備考
PM	Check-in/前泊	品川プリンスホテル他	海外・国内遠方からの参加者
17:00 -18:00	60' 0. 日中韓ローカルネットワーク Steering Committee	品川プリンスホテル Nタワー17階 N-1	ローカルネットワーク関係者only * 非公開

● Day1 – 8/28 (木) *会場：品川プリンスホテル メインタワー12階「シルバー」 *一般公開

時間	プログラム	登壇者	モデレータ
8:15 -8:45	30' Registration		
8:45 -8:50	5' Opening Remarks	GC-JN代表理事 有馬利男氏	-
8:50 -9:00	10' Congratulatory Remarks	国連GCO Executive Director Georg Kell氏	-
9:00 -9:20	20' 1. Keynote Speech	リコー特別顧問 桜井正光氏	-
9:20 -11:05	105' 2. アカデミアからの提言 「ポスト2015を取巻く世界の潮流」 〈発表20'×3カ国、QA/ディスカッション45'〉	最低1名×3カ国 *日本登壇者↓ 名古屋大学大学院法学研究科 教授 三浦聡氏	1名 (韓国)
11:05 -11:20	15' Coffee Break		
11:20 -13:10	110' 3-1. ビジネスセッション Part1 「気候変動におけるビジネスエンゲージメント」 〈発表30'×3カ国、QA/ディスカッション20'〉	最低1社×3カ国 *日本登壇者↓ 損保ジャパン CSR上席顧問 関正雄氏 サラヤ 代表取締役社長 更家悠介氏	1名 (中国)
13:10 -14:10	60' Lunch		
14:10 -16:15	125' 3-2. ビジネスセッション Part2 「持続可能な社会実現における ステークホルダーエンゲージメント」 〈発表30'×3カ国、QA/ディスカッション20'〉 * GC-JNお役立ちシリーズ第1巻発表 「サプライチェーンにおける望ましいCSR活動のあり方」	最低1社×3カ国 *日本登壇者↓ 富士ゼロックス執行役員 全社調達担当兼調達本部長 松浦智之氏 NECソリューション調達本部 シニアエキスパート 吉野浩氏 WPIライオン分科会代表 タムロン薄井芳恵氏	大和総研 河口真理子氏
16:15 -16:30	15' Coffee Break		
16:30 -18:00	90' 4. ユースプログラム 「持続可能な開発におけるビジネス エンゲージメント (CSR) に関する提案」 〈各チーム発表 7'×3カ国 総括提案 10'×2チーム、 各国ファシリテータフィードバック 5'×3 アカデミア/ビジネス コメント 5'×2 GCO/GC-JN コメント5'×2〉	ユース15名×3カ国 ファシリテータ1名×3カ国 アカデミア代表: 名古屋大学大学院法学研究科教授 三浦聡 ビジネス代表: 南海通運 代表取締役社長 川端敏彦氏 GCO : George Kell GC-JN1名	国際基督教大学 毛利勝彦氏



● Day1 – 8/28 (木) つづき

時間		プログラム	登壇者	モデレータ
18:00 -18:15	15'	Closing Remarks	元駐韓国大使/元国際交流基金理事長 小倉和夫氏	-
18:35 -20:35	120'	5. Dinner Party – Overview 15' LN代表Speech 5'×2カ国 Youth Certificate授与10' Closing Speech	Georg Kell氏 中韓LN代表1名×2カ国 各国LN代表→ユース代表 GC-JN野村理事	- *会場：10階 (ムーンストーン)

● Day2 – 8/29 (金)

時間帯		プログラム	場所	備考
-8:30		Check-out、集合		
8:30- 14:40	370'	6. 企業見学 * (解散時間) 13:00羽田空港 13:20台場 14:40成田空港	味の素株式会社 川崎工場	参加自由 (事前登録)
14:40-		解散・自由行動		

**3-1. Agenda : ユースプログラム**

● Day0 – 8/27 (水)

時間		プログラム	場所	備考
AM		荷物預かり	品川プリンスホテル クローク	
16:30 -20:30	240'	0.各国チーム発表 + 総括提案準備	AP品川 10階E/F/G	ユースプログラム参加者only * 非公開

● Day1 – 8/28 (木) *会場：品川プリンスホテル メインタワー12階「シルバー」 *一般公開

時間		プログラム	登壇/発表者	モデレータ * 場所
8:15 -8:45	30'	Registration		
8:45 -8:50	5'	Opening Remarks	GC-JN代表理事 有馬利男氏	- * 12階 (シルバー)
8:50 -9:00	10'	Congratulatory Remarks	国連GCO Executive Director Georg Kell氏	
9:00 -9:20	20'	1. Keynote Speech	リコー特別顧問 桜井正光氏	
9:20 -11:05	105'	2. 総括提案作成予備 OR アカデミアパート聴講	CJKユースプログラム参加者	国際基督教大学 毛利勝彦氏 + 中韓ファシリテータ * 3階(すみれ)
11:05 -11:20	15'	Coffee Break		
11:20 -13:10	110'	3-1. ビジネスセッション Part1 聴講 「気候変動におけるビジネスエンゲージメント」	-	- * 12階 (シルバー)
13:10 -14:10	60'	Lunch		
14:10 -16:15	125'	3-2. ビジネスセッション Part2 聴講 「持続可能な社会実現にお けるステークホルダーエンゲージメント」	-	- * 12階 (シルバー)
16:15 -16:30	15'	Coffee Break		
16:30 -18:00	90'	4. ユースプログラム 「持続可能な開発におけるビジネス エンゲージメント (CSR) に関する提案」 <各チーム発表 7'×3カ国 総括提案 10'×2チーム、 各国ファシリテータフィードバック 5'×3 アカデミア/ビジネス コメント 5'×2 GCO/GC-JN コメント 5'×2>	ユース15名×3カ国 ファシリテータ1名×3カ国 アカデミア代表: 名古屋大学大学院法学研究科教授 三浦聡 ビジネス代表: 南海通運 代表取締役社長 川端敏彦氏 GCO : George Kell GC-JN1名	国際基督教大学 毛利勝彦氏 * 12階 (シルバー)
18:00 -18:15	15'	Closing Remarks	元駐韓国大使/元国際交流基金理事長 小倉和夫氏	- * 12階 (シルバー)
18:35 -20:35	120'	5. Dinner Party – Overview 15' LN代表Speech 5'×2カ国 Youth Certificate授与10' Closing Speech	Georg Kell氏 中韓LN代表1名×2カ国 各国LN代表→ユース代表 GC-JN野村理事	- * 10階 (ムーンストーン)



● Day2 – 8/29 (金)

時間帯		プログラム	場所	備考
-8:30		Check-out、集合		
8:30-14:40	370'	6. 企業見学 * (解散時間) 13:00羽田空港 13:20台場 14:40成田空港	味の素株式会社 川崎工場	参加自由 (事前登録)
14:40-		解散・自由行動		

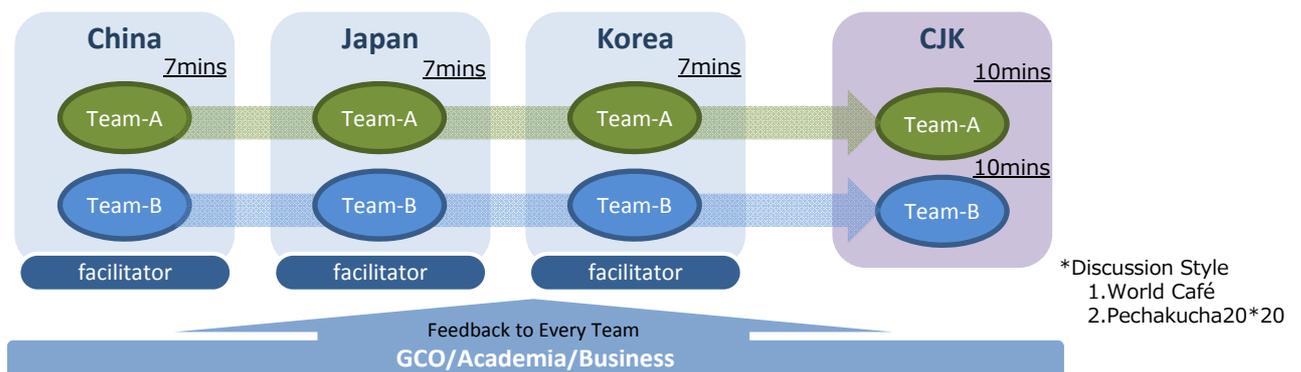
3-2. ユースプログラム概要

● **テーマ**：「持続可能な開発におけるビジネスエンゲージメント（CSR）-GCを意識しつつ-」

- A) 「10年後の東アジアのCSRビジョン（理想企業像）」 「東アジアの企業がCSRを実施するうえでの企業の現状と課題」（グローバル/東アジア/CJKの各視点から） 「課題分析」 「企業に向けてのメッセージ」（対企業）
- B) 「10年後の東アジアのCSRビジョン（理想社会像）」 「CJKの企業がCSRを実施するうえでの政府・社会の現状と課題」 「課題分析」 「ステークホルダーである私達（Youth）の行動計画」（対ユース）

● **流れ**

- ✓事前：各国に1名ずつファシリテータを置き、7-8名ずつの国内2チームごとに議論
- ✓8/27PM：各国の同じテーマチームで提案を持ち寄り、日中韓ユース総括提案を作成
- ✓8/28AM-PM：
 1. [アカデミア/ビジネスセッション] 聴講
 2. [ユースプログラム] 各国提案(7分×3カ国)+総括提案(10分×2チーム) プレゼン
→各国ファシリテータ+アカデミア/ビジネスよりフィードバック（各5分）
→GCO（Mr Kell）、GC-JN代表よりコメント（各5分）
 3. [Party] Certificate授与



3-3. ユースプログラム ディスカッションツール

- ユースプログラムのディスカッションでは、プレゼンテーションスキルを磨く「PechaKucha 20×20」や、活発で簡潔な議論を導く「World Cafe」「Mind Map」などのツールを活用します。

Discussion Tools

1. PechaKucha 20×20 Presentation

【What is PechaKucha?】

- 2003年に建築家の Astrid Klein と Mark Dytham によって発案
- 東京で始まり、現在では世界中の 700 を超える市で PechaKucha night (PechaKucha プレゼンテーション大会) が行われている



【20 slides × 20 seconds】

- パワーポイントを使用し、20枚のスライドが各20秒で自動に進む中で、発表を行う
- スライドには絵や図を使う(文字はできる限りつかわない)

<1>

【Purpose】

- 限られた時間で端的にまとめ・発表する能力が身につく

2. World Café ft. Mind Map

【World Café】

- 1995年に Juanita Brown と David Issacs によって発案
- 「知識や知恵は、機能的な会議室の中で生まれるのではなく、人々がオープンに会話をを行い、自由にネットワークを築くことのできる『カフェ』のような空間でこそ創発される」
(WORLD CAFÉ.NET より引用 <http://world-cafe.net/effect.html>)
- 1グループ 4~5人程度の少人数で行うのが理想



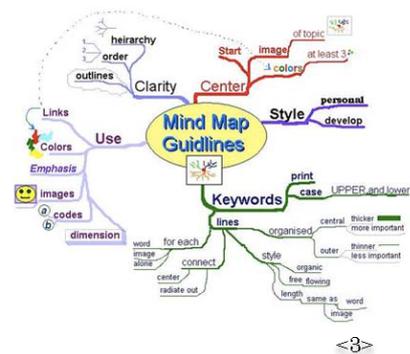
<2>

【World Café ft. Mind Map】

- 1) 同じテーマを調べた3カ国の参加者4~5人でグループを作る
- 2) Mind map (図3) を各グループに配る
- 3) 時間を決めて、メンバーのローテーションを行い、新たなグループで Mind Map に意見を書き込んでいく

【Purpose】

- 話しやすさと発言の機会の向上
- 限られた時間の中で、様々な意見が入手できる
- 参加者全員の意見が集まり、共有される



<3>

<1>

<http://www.pechakucha.org/faq>

<2>

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%9E%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%83%89%E3%83%9E%E3%83%83%E3%83%97#mediaviewer/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:MindMapGuidelines.JPG>

<3> <http://automotive-apps.we-conect.com/en/preview/agenda/agenda-worldcafe/>

4. オプションイベント

- CSRの先進企業としても有名な「味の素株式会社」の工場見学ツアーをご用意しました。
- CSR活動だけでなく、日本独自の食文化である「旨み」についても学べるツアーに是非ご参加ください。*事前申込必要

和食の基本、「旨み」について
学んでみませんか？



(1)

- **見学先企業**: 味の素株式会社
- **工場所在地**: 〒210-8681 神奈川県川崎市川崎区鈴木町1番1号 川崎工場
- **日時**: 2014年8月29日(金) 8:30-14:40
- **参加費**: 無料
- **事前申込**: 必要
- **定員**: 40名 *定員を超えた場合、中韓の学生を優先いたします
- **スケジュール(仮)**

8:30: 品川プリンスホテル出発
 9:10: 工場到着
 9:20: 味の素会社・工場紹介
 「味の素」を使って「旨み」を体感
 10:00: 味の素のCSR活動紹介
 10:30: 「ほんだし」工場で製造工程見学
 かつお節削り体験等
 11:30: 資料室見学
 11:45: 昼食(弁当支給)
 12:30: 工場出発
 13:00: 羽田空港到着
 13:20: お台場到着
 14:40: 成田空港到着

- **備考**
 - ・移動は貸切バスをご用意予定です。
 - ・工場見学は通して英語で行われます。
 - * 適宜、和英通訳が対応



* 味の素社の商品例

(1)



* かつお節削り体験あり (2)

(1) <http://www.ajinomoto.co.jp/>

(2) <http://homepage2.nifty.com/kanesa16/catalog7.htm>

〒108-8611 東京都港区高輪4-10-30 / Tel: 03-3440-1111

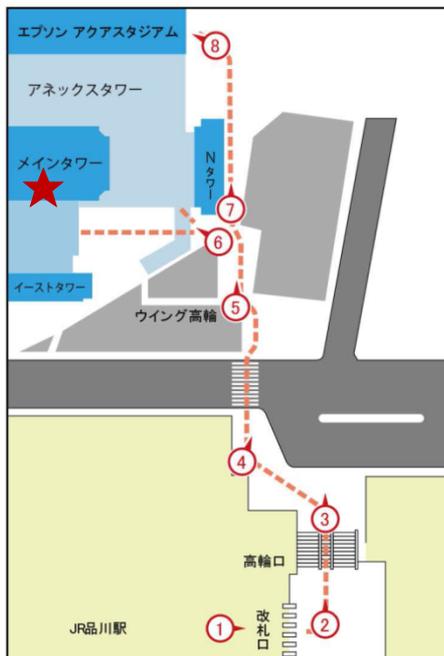
品川プリンスホテル 交通・地図のご案内

車でのアクセス

- ・羽田空港から20分。
- ・東京シティエアターミナル（箱崎）から20分。
- ・東京駅から20分。
- ・JR線、モノレールの浜松町から10分。
- ・銀座から15分。

電車でのアクセス

- ・新幹線、JR線、京浜急行の品川駅前(高輪口)。



※品川プリンスホテルは、品川駅から徒歩2分とアクセスが大変便利です。
 ※駐車場には限りがございますので、電車・バスをご利用ください。
 ※時間によりウイング高輪は通行できない場合がございますのでご了承ください。



① JR品川駅の中央改札口を出ます。正面に品川プリンスホテルの案内看板があります。



② 改札口を出たら左の階段（高輪口）を降ります。



③ 階段を降りたら、矢印の方向へ進みます。



④ 矢印の方向へ横断歩道を渡ります。ウイング高輪に入り、斜め左方向に進みます。



⑤ ウイング高輪の中庭へ出ると、正面にアネックスタワーが見えます。



⑥ 矢印がアネックスタワー1F入り口です。アーチを抜けて進むと正面に、メインタワー入り口が見えます。



- ユースプログラム参加の学生については品川プリンスホテルでの滞在費（食事含む最大2泊の宿泊費）をGC-JNが負担します。＊交通費は対象外

＊ 宿泊部屋：品川プリンスホテル イーストタワー シングル

<http://www.princehotels.co.jp/shinagawa/room/room15.html/>



客室概要

フロア名 : イーストタワー
面積 : 13.2㎡
客室料金 : ￥13,305
ベッドサイズ : 115cm × 195cm × 50cm

アメニティー

バスタオル／フェイスタオル／バスマット／浴衣／歯ブラシ／レザークシ／シャワーキャップ／シャンプー・コンディショナー・ボディソープ・ハンドソープ（ポンプ式）

客室備品

ドライヤー／テレビ／スリッパ／冷蔵庫（冷蔵庫は空です。ご自由にお使いください。）／マイコンロッカー／消臭剤

注意事項

- ※ 料金にはサービス料・消費税が含まれております。
- ※ チェックインタイム2:00P.M.／チェックアウトタイム11:00A.M.
- ※ 高速インターネット回線をご利用いただけます。（無料）
- ※ ホテルへのペット類の持込はお断りいたします。
- ※ 禁煙のお部屋もございます。
- ※ 各フロアに給湯器をご用意しております。

[参考情報]

ユースプログラム参加学生以外の日中韓RTプログラムご登壇・ご参加者は、宿泊が必要な場合、下記の近隣ホテルが便利です。直接お問い合わせのうえご利用ください。

- 品川プリンスホテル（推奨）
<http://www.princehotels.co.jp/shinagawa/>
- 東横イン 品川駅高輪口
<http://www.toyoko-inn.com/hotel/00029/>
- 高輪東武ホテル
<http://www.tobuhotel.co.jp/takanawa/index.php>
- 京急EXイン品川駅前
<http://www.shinagawa.keikyu-exinn.co.jp/>
- グランドプリンスホテル新高輪
<http://www.princehotels.co.jp/newtakanawa/>
- グランドプリンスホテル高輪
<http://www.princehotels.co.jp/takanawa/>
- スtringsホテル東京インターコンチネンタル
<http://intercontinental-strings.jp/>





7. 専用Webサイト

- 登壇者情報、発表資料など、日中韓RTに関わる情報を逐次アップしていきます。
(7月中旬オープン予定)
- 発表資料は当日会場でダウンロードするか、各々出力してご持参ください。
- 当日の資料ダウンロード用WI-FIアクセスIDとPWは会場でご案内します。

GC-JN日中韓RT専用WebページURL :
<http://www.ungcjin.org/cjkrt>